

兵庫県 県庁舎等再整備基本計画策定支援業務 公募型プロポーザルの審査結果について

県庁舎等再整備基本計画策定支援業務 受託候補者選定委員会
委員長 安田 丑作

県庁舎等再整備基本計画策定支援業務 受託候補者選定委員会（以下「選定委員会」という。）は、「県庁舎等再整備基本計画策定支援業務」（以下「計画策定支援業務」という。）を行う事業者の選定に当たって、公募型プロポーザル方式による実施と審査にかかわる事項について慎重に審議を行った。その結果、次の者を計画策定支援業務の受託候補者として選定した。

隈研吾建築都市設計事務所・昭和設計・ウエスコ設計共同体

審査経過、総評及び選評

1 委員会の構成（敬称略）

委員長	安田 丑作	神戸大学名誉教授
委員	柏木 浩一	有限会社アビタ代表取締役副社長
委員	佐竹 隆幸	関西学院大学専門職大学院教授
委員	湯川 カナ	一般社団法人リベルタ学舎代表理事
委員	日下部 雅之	兵庫県企画県民部新庁舎整備室長

2 審査日程及び内容

兵庫県 県庁舎等再整備基本計画策定支援業務 公募型プロポーザルの実施に当たり、計4回の選定委員会を開催し審議を行った。

(1) 第1回選定委員会 令和元年5月20日(月)

本プロポーザルの実施要領及び計画策定支援業務の業務内容について事務局から説明を受け、選定に当たっては2段階により審査することを確認の上、本プロポーザルに係る「募集要領」及び「審査基準」など実施・審査にかかる事項について審議を行った。その後、事務局において、6月4日（火）に募集要領が公表され、参加表明書等の受付が行われた。

(2) 第2回選定委員会 令和元年6月28日(金)

<第1次審査>

期日（6月21日（金））までに参加表明書等を提出した3者の参加者について、参加表明書等を審査し、第2次審査の対象となる事業提案書等の提出を要請する参加者としてふさわしい者であるかどうかの選定を行った。

選定委員会では、「実施体制」及び「企画提案」の大きく2つの審査項目について、予め定めた審査基準に基づいて評価・審査を行った。

「実施体制」では、「参加者の受賞実績」、「実施体制（担当技術者の資格等）」、「管理技術者の業務実績、受賞実績及び手持ち業務量」及び「主たる担当技術者業務実績、受賞実績及び手持ち業務量」を評価した。

「企画提案」では、提案を求めた「県庁舎ゾーン再整備の基本コンセプト・配慮事項」、「にぎわい交流ゾーン整備の基本コンセプト・配慮事項」について、業務理解度・的確性・

独創性・実現性等を評価するとともに、「取組体制、工程計画」について評価した。

選定委員会は、まず、事務局から、いずれの参加者も参加資格要件を満たしていることについての報告を受け、これを了承し、3者を第1次審査参加者として適格と判断した。続いて、「企画提案」についての意見交換及び評価を行った後、これに事務局が評価した「実施体制」の評価結果を加え、その合計点（全体平均点）を基にして続く第2次審査参加者としての適格性について審議を行った。

審議の結果、3者はいずれも業務実績、組織体制など計画策定支援業務を遂行する能力を十分有しており、提案内容も基本構想の内容を適切に理解しつつ、意欲的なコンセプトやアイデア、真摯な取組姿勢などが示され、続く事業提案の段階においてさらなる発展的な展開が期待できることから、3者全てを第2次審査の対象となる事業提案書等の提出を要請する参加者に選定することとした。

(3) 第3回及び第4回選定委員会 令和元年8月22日(木)、9月2日(月)

＜第2次審査＞

期日（7月29日(月)）までに事業提案書等を提出した3者の参加者について、テーマ別提案書及び見積書並びに8月22日(木)に実施したプレゼンテーション及びヒアリングの内容を基に審査し、受託候補者及び次点者の選定を行った。

選定委員会においては、「事業提案」、「取組意欲」及び「価格評価」の大きく3つの項目について、予め定めた審査基準に基づき評価・審査を行った。

「事業提案」では、テーマ1「県庁舎ゾーン再整備の考え方」、テーマ2「にぎわい交流ゾーン整備の考え方」、テーマ3「景観形成の考え方」のそれぞれの提案内容について、テーマに対する「理解度」、「的確性」、「独創性」及び「実現性」を評価した。

「取組意欲」では、プレゼンテーション及びヒアリングを踏まえ、「チームワーク、コミュニケーション力、取組姿勢、説明の整合性等」から評価した。

「価格評価」では、経費見積額を基にした事務局の算定結果に基づき評価した。

選定委員会では、各参加者からのプレゼンテーション及びヒアリングの後、各委員による事前評価（仮採点）結果を基にして、「事業提案」及び「取組意欲」についての意見交換を通じて、それぞれの提案内容の特色とその評価の視点について相互理解を深めた。その後、各委員による修正評価点に事務局が算定した「価格評価」を加え、その合計点（全体平均点）を基に計画策定支援業務に相応しい受託候補者について包括的観点からさらに審議を重ねた。

最終評価を基にした慎重な審議の結果、選定委員会として、「隈研吾建築都市設計事務所・昭和設計・ウエスコ設計共同体」を受託候補者に、「日建設計・日建設計シビル設計共同体」を次点者に選定することを決した。

3 総評

本プロポーザルには、3者から応募があり、参加表明書等及び事業提案書等が提出されたが、いずれも本プロポーザルの趣旨をよく理解し、真摯で意欲的な取組姿勢が感じられるものであった。本プロポーザルに向けた参加者各位の情熱と惜しまない努力に対し、まず、心から敬意を表したい。

本プロポーザルの対象である計画策定支援業務では、兵庫県庁舎及び周辺地域等の再整備の基本的な考え方となる「県庁舎等再整備基本構想」の具体化を図るため、リーディングプロジェクトとなる「県庁舎ゾーンの再整備計画」とともに、「にぎわい交流ゾーンの整備計画」、景観形成の考え方等を総合的に検討することが求められる。

そのため、計画策定支援業務を遂行するためには、建築施設計画や都市計画領域（ハード）のみならず、新たな都市機能の導入とその事業・運営プログラムなどマネジメント領域（ソフト）からのアプローチとその両者の連携が欠かせない。また、プロポーザル方式は、提案競技（コンペ）方式とは異なり、具体的な提案内容（建築・空間デザインなど）を比較評価するのではなく、提案を通して示される専門家としての計画・技術力と企画・構想力などを評価・審査するものである。

選定委員会では、こうしたことに留意しつつ、3者によるテーマ1から3の提案内容とプレゼンテーションの内容について慎重に検討を加えた後、各委員が事業提案と取組意欲の審査項目の評価（採点）を行った。その結果、合計点及びテーマ1とテーマ2で最高点を得た参加者、合計点及びテーマ1とテーマ2で第2位、テーマ3で第1位の参加者の評価が拮抗して、委員によって順位評価が分かれた。

この評価結果を受けて選定委員会では、あらためて本計画策定業務を委託するに最も相応しい人と組織（チーム）のあり方について審議した。両者は、いずれも計画・技術力の面では優れた創造性を有しているが、前者においてハード面とソフト面との連携などの発展的展開がより期待でき、合計点（全体平均点）の結果が妥当との合意を得た。

こうした意見集約を踏まえて、選定委員会として、最終的に価格評価点を加えた合計点（全体平均点）の第1順位の参加者を受託候補者、第2順位の参加者を次点者に選定することとした。

4 選評

いずれの参加者も、豊富な実績と高度な技術力に裏打ちされた先進的で意欲的な提案を行っており、専門的、技術的に十分な業務執行能力を有する専門家組織であった。

その中で、受託候補者として選定された「隈研吾建築都市設計事務所・昭和設計・ウエスコ設計共同体」は、魅力的な計画コンセプトと建築・空間イメージの提案に加え、体制づくりや運用面を含めた継続的なにぎわい形成のプログラムが提案されており、それらの提案を通じて示された確かな計画・技術力とともに豊かな企画・構想力が高く評価された。また、提案意図を十分に伝えるプレゼンテーションやヒアリングにおける的確な回答などは、卓越した提案力とコミュニケーション能力を有していると感じさせた。その結果、計画策定支援業務の受託候補者に最も相応しいと判断された。

次点者となった「日建設計・日建設計シビル設計共同体」は、複雑な計画条件の整理と的確な目標設定、具体的な空間構成イメージの提示など計画・技術力は高く評価された。ただ、にぎわい交流ゾーンの整備についての提案において、施設整備面と事業・運営面との連携や提案実現性等のソフト面での企画・構想力に懸念が示され、総合的な評価として受託候補者に選定するには至らなかった。

また、選に入らなかった1者は、計画の前提となる諸条件の整理と計画構成とそれに基づく手堅い提案など計画・技術力は評価されたものの、受託候補者及び次点者に比べ、地域整備の目標像と空間イメージの提案などに魅力をやや欠き、企画・構想力についての評価が得られなかった。

最後に、受託候補者には、これからの基本計画策定において、計画主体である県とのよき協働関係（パートナーシップ）を築き、理念と方針を共有するとともに、続く基本設計・実施段階へと引き継ぐ計画策定支援業務の役割を認識し、本プロポーザルでも示された創造的な専門的能力が十分に発揮されることを期待したい。その際には、基本計画の策定に関わる多くの関係者からの多様な意見や新たな計画課題にも柔軟に対応しつつ、発展的な展開を図る「対話型計画プロセス」の実践を特に要望しておく。